

日時：令和4年2月14日（月） 11：00～12：30

記録：湯浅

1 校長挨拶

2 会長挨拶

3 授業アンケートについて（教頭）（別紙資料）

- ・1～4までの4段階の評価、「よくあてはまる」が4、「まったくあてはまらない」が1。
- ・全ての数値の平均が、今年度第1回が3.34、第2回が3.31だった。若干下がっているが誤差の範囲と考えている。
- ・生徒満足度は3.28で約9割の生徒が満足している。
- ・教員には記述内容も含め結果をフィードバックしており、各教員はこれをもとに授業改善に取り組んでいる。
- ・コロナの影響で、音楽や英語の授業、また各授業でもグループワークがあまりできない等の制限があるが、どのクラスも生徒は落ち着いて授業を受けている。

4 学校教育自己診断について（首席、各担当）（別紙資料）

- ・アンケート項目については前回の運営協議会で確認いただいている。
- ・生徒・保護者ともに「みどり清朋高校に入学してよかった」の項目で8割以上が満足している。先週の学校説明会でも中学生や保護者にもこの満足度についての内容を説明の中に追加した。
- ・進路関係でも昨年度よりも数値が上昇。特に「奨学金」に関する項目は保護者の数値は高い。
- ・行事に関する数値は下降。やはりコロナの影響で十分な学校行事を行えていない。
- ・「HPを見ている」の項目は、生徒・保護者ともに上昇。
- ・教育相談関係は、保護者の数値は上昇。
- ・「部活動に熱心に取り組んでいる」の項目は上昇。
- ・「教室・廊下などの学校がきれいに保たれている」の項目は上昇。
- ・保護者は約5割の回答率、生徒はほぼ10割、教員は10割であった。

〈質問〉

・奨学金の項目で満足度が上がっている理由は何が考えられるか？

- 生徒には1年生から毎年段階的に奨学金について説明してきた。
- ・保護者の所得に関して、マイナンバーカードを利用して申請できるようになったので、申請の煩わしさが緩和された。
- ・満足度と奨学金採用者数に関連はない。日本学生支援機構の体制が以前より確立されてきた。以前は申請書類や方法が毎年異なるなど、混乱してしまう生徒や保護者も多かった。

〈質問〉

- ・コロナ禍での学校行事、修学旅行、部活動などはどうだったか？

→・行事関係

毎年6月に体育祭、9月に文化祭を実施しているが、コロナの影響で今年度は体育祭を9月に実施した。9月以降は3年生の進路指導のため日程の確保が難しく、文化祭は中止とした。ただ、文化部の生徒が発表する機会は文化発表会という形で実施予定である。来年度は「ぜひ実施してほしい」という生徒の希望もあるので、できるかぎり通常通りの文化祭を実施したい。

- ・修学旅行

修学旅行は当初は10月実施の予定だったが、コロナの感染者数増加に伴い、2月実施に変更した。2月実施が難しい場合は3月に実施する予定。

- ・部活動

府教委からの通知をもとに公式大会の直前のみ練習可。ただし文化部は1学期や夏休みにはなかなか大会がないため、あまり活動できなかった。

〈質問〉

- ・修学旅行のキャンセル費用はどうなっているのか。

→修学旅行キャンセル保険に加入している。ただ、キャンセルになった場合も企画料を旅行社に支払う必要がある。昨年度はキャンセルをした場合の企画料の補助が大阪府からあったが、今年度はない。

5. 学校経営計画について (校長) (別紙資料)

- ・前回の学校運営協議会委員からのご意見は右側に載せている。
- ・相対的にはほとんどの項目で維持、上昇している。誤差の範囲ではあるが、わずかに下がっている項目もある。
- ・「授業が役に立っている」の項目が上昇。学力が身についたという実感や、3年生が希望する進路の実現ができているという結果が表れている。
- ・「特色ある教育活動」の項目は下降している。「特色ある教育活動」というのは定義が難しいが、行事が十分に行えていないことや日々の生活の中で様々なことを敏感に受けとめているものと考えている。次年度は、行事を含めた教育活動の充実をはかっていきたい。
- ・「授業はわかりやすい」は5年間上昇している。特に保護者の数値がかなり上昇している。生徒がわかりやすいという実感を保護者に伝えているのでは。授業観察をしていると、ICTを活用したり、生徒にとってわかりやすい言葉遣いを心掛けたりしていると感じている。
- ・「自分の意見をまとめる、発表する」に関する項目の減少は、コロナの影響が考えられる。
- ・「家庭学習の定着」の項目が上昇している。日々の指導の成果が現れている。
- ・持続可能な組織運営を目標にしている。生徒の様子、学校教育自己診断の結果等を踏まえて、課題を設定し次年度に向けて取り組んでいきたい。
- ・めざす学校像として、「確かな学力」「コミュニケーション力」「課題解決力」「地域貢献力」の4つのチカラを引き出し、伸ばす学校を目標としている。
- ・「確かな学力」について、観点別評価が始まっており、各教科試行錯誤している。また、令和7年度入試(令和4年度入学生)から入試制度が変わる。科目名や内容変更や「情報I」が必修となる

など、それを見据えて準備する必要がある。「確かな学力」と「進路指導」はつながっているという視点をもって、次年度に生かしていきたい。

- ・「コミュニケーション力」の育成のためにも、様々な行事を実施していきたい。
- ・「課題解決力」の育成に関しては、自分たちで発表するという要素が大切である。1年生の総合的な探究の時間の中で、プレゼンに取り組んだ。自分で課題を見つけ、1冊の本についてクラス全員が発表して、クラス代表を決定し、クラス代表が体育館で発表するという取り組みを行った。担任や副担任など多くの教員が指導を行い、生徒の発表も非常に素晴らしい内容で感心した。第2LAN教室は今年度限りとなるので、その空きスペースをプレゼン専用ルームにしたいと考えている。
- ・その他、様々な情報発信はHPを通して行っているが、保護者も含めてもっと多くの方に見ていただけるように広報の充実、教育情報の提供等を行っていきたい。
- ・スクールミッション、スクールポリシーに関しては、府から指示が下りてくる前に早期に将来構想委員会で取り組んでいきたい。

6 本校の教育活動の進捗状況（3学年および5分掌長より）（別紙資料）

・1年生

- ・修学旅行に中学生の時に行けていない学年。ぜひとも行かせてあげたい。沖縄方面の予定。
- ・生徒指導にかかる生徒は少ないが、その分おとなしい生徒が多い。授業でも私語も少なく、きっちりと受けられている。明るさ、元気などをもっと出してほしいと思う。

・2年生

- ・去年は4・5月の分散登校で始まり、同じクラスなのに顔も知らないという状況で6月から始まった。でもその分結束は強いように感じる。
- ・今年は、毎日4月から学校に行くことができ、みんなで勉強できるという喜びがあり、中だるみ等はないように感じる。熱心に授業に取り組んでいる。

・3年生 主任欠席のため資料のみ

・教務企画部

- ・今年度の学校説明会は、生徒・保護者702名の参加。目標は730人だったのでほぼ目標を達成できた。生徒会の生徒が前で説明をしたり、クラブ員が中学生を誘導したりと生徒たちがよくがんばってくれた。
- ・観点別評価の準備中。今月末がシラバスの締め切り。内規の変更も必要。
- ・専門コースの設置から5年経過。総括や今後の中身の検討が必要。

・生徒指導部

- ・遅刻数について。かなり減ってきている。この数値をキープしていきたい。各学年がしっかり指導しており、遅刻指導にかかる生徒数も減少している。
- ・部活動の活性化について。現在加率は54.2%。部活動体験の実施、担任の先生からの声掛けの積み重ねで加入率が上昇している。
- ・交通事故件数について。昨年度は12件、今年度は24件となっている。登校中の事故が多い。注意喚起が必要。

・進路指導部

- ・昨年度は、4年制大学進学率が非常に上昇した。進路指導部としては、数やレベルにこだわらず生徒が進学したい学校に進学するように勧めているが、こつこつ努力している生徒が多く、昨年度と同じ6割ぐらいが4年制大学に進学しそうである。
- ・自習室に空気清浄機をいれていただいた。進路閲覧室で、生徒のスマートフォンから願書のプリントアウトができるプリンターも買っていただいた。生徒からはとても好評である。
- ・3年生向けに4月初めから各教科が毎週放課後講習を実施している。受講している生徒の中には、成績優秀者として合格している生徒もいる。
- ・分野別説明会を数多く実施し、生徒に自分の進路について考える機会を多く設けた。今、コロナの影響で3年生しかオープンキャンパスに参加できないので、1・2年生にとってとてもよい機会になっている。

・保健部

- ・技師さんが丁寧に清掃をしてくださっている。トイレもきれいな状態である。食堂からの階段もきれいに維持されている。
- ・昼食時にまだ対面で食事を取ろうとする生徒もいる。学校外での生活も含めて感染防止のために注意喚起を行っている。
- ・避難訓練を2回実施した。2回目は授業クラスからの避難という形式で行った。これからの積み上げが大切である。
- ・施設の老朽化と養護教諭の1名配置の改善が必要である。

7 その他意見

- ・家庭学習の習慣は小学生の時から身につけていないと高校生になってもその悪影響は続く。
- ・スマートフォンの使用時間がコロナの影響もあり、長くなっている。排除は難しいのでスマートフォンを活用した学習方法等が必要ではないか。
- ・早い段階で専門学校等が決まった生徒が、受験勉強を続けている生徒を励ますなど、お互いを尊重して、とてもいい雰囲気が保たれている。
- ・養護教諭が2人から1人に減らされているというのは、保護者としても、生徒としても非常に不安に感じている。

8 来年度の日程（予定）

第1回 令和4年6月16日（木） 14：00～15：30

第2回 令和4年10月3日（月） 11：00～12：30

第3回 令和5年2月13日（月） 11：00～12：30

以上